

講習期間	曜日	科目CD	講習の名称	担当講師	講習会場	講習の概要	対象職種	主な受講対象者	受講人数	募集〆切	
1	7月24日	金	11209	【選択】マネジメント理論から見る人材育成の方向性	大前 慶和	県立奄美図書館	マネジメント理論の発展を検討し、現代企業社会に求められる組織像、人材像を描き出す。この理解をゴールとしたときの学生教育のあり方の事例として、研究室所属学生を巻き込んだ自身の環境プロジェクトを紹介する。続いて、ディズニーパークを取り上げ、ディズニーのマネジメント手法およびホスピタリティーについて理解する。修学旅行の事前学習だけではなく、学生との関係性構築などにも応用できる内容とする。	教諭	中学校・高等学校教諭	10人	7月3日
2	8月5日	水	11020	【選択必修】組織的対応の必要性と危機管理上の課題	海江田 修誠 山元 卓也 奥山 茂樹 高味 淳	奄美市AiAiひろば	組織的対応の必要性については、「チームとしての学校」の意義や在り方、改善方法等をもとに学校の教育力・組織力の在り方について考え、学校の自主性・自律性の確立を目指した取組への意識の向上を図る。また、危機管理上の課題については、学校安全のための方策や犯罪から子どもを守るための対策、学校施設の防犯対策等、危機管理への取組事例等をもとに、子どもたちにとって安全で安心な環境について考え、適切かつ確実な危機管理体制づくりへの意識の向上を図る。	全教員	全教員	21人	7月15日
3	8月6日	木	11150	【選択】確かな授業力の育成(小学校)	山口 幸彦 高味 淳	奄美文化センター	本講習では、小学校における授業の在り方、とりわけ教科・領域等の学習指導法の改善に焦点をあてる。いくつかの教科等を例として、学習指導法改善のポイント等について確認する。また、実際の指導上の課題などを分析しながら、実態に応じた指導の工夫や改善策などについて意見交換を行ったり、参考となる指導事例を検討したりすることで、効果的な学習指導法について整理し、理解を深めるとともに実践に活かすことができるようにする。	教諭	小学校教諭	10人	7月16日
4	8月6日	木	11153	【選択】確かな授業力の育成(中学校)	山元 卓也 奥山 茂樹	奄美市AiAiひろば	本講習では、中学校における授業の在り方、とりわけ教科・領域等の学習指導法の改善に焦点をあてる。いくつかの教科等を例として、学習指導法改善のポイント等について確認する。また、実際の指導上の課題などを分析しながら、実態に応じた指導の工夫や改善策などについて意見交換を行ったり、参考となる指導事例を検討したりすることで、効果的な学習指導法について整理し、理解を深めるとともに実践に活かすことができるようにする。	教諭	中学校教諭	21人	7月16日
5	9月26日	土	11198	【選択】児童生徒の理解と対応 -発達障害、不登校、学級の荒れを中心に-	高橋 佳代 大石 英史 吉村 隆之	県立奄美図書館	発達障害、不登校、いじめなど気になる児童生徒の背景を理解し、それを踏まえた学校教育相談の在り方、スクールカウンセラーや関係機関との連携の在り方を考える。また、深刻化するネットいじめへの対応策などの新しい課題についても触れ、今後の学校教育相談や学級経営をどのように展開していけばよいのかについて考察する。小・中学校における事例を扱うため、主な受講対象は小・中学校教諭とするが、高校教諭も受講可能。	教諭、養護教諭	小学校・中学校教諭、養護教諭	18人	9月5日
6	10月3日	土	11120	【選択】乳幼児期の社会性の発達	島 義弘	県立奄美図書館	本講習では、乳幼児期の社会性の発達を心理学の観点から概説する。講習を通して子どもの発達理解の視点を整理し、社会性の発達を支える保育者の役割についての理解を深めることを目指す。なお、本講習は小学校等の教諭、養護教諭も受講できるが、『幼稚園教育要領』の領域「人間関係」の一部に対応したものであり、幼稚園教諭を主たる対象とした内容で構成されている。	教諭、養護教諭	幼稚園・特別支援学校・幼保連携型認定こども園教諭、養護教諭	14人	9月12日
7	10月3日	土	11071	【選択】新学習指導要領で求められる理科指導	内ノ倉 真吾 川西 基博	奄美市AiAiひろば	小学校と中学校の理科学習の円滑な接続を促進するという観点から、理科カリキュラムの基礎的な知識、観察・実験に関する基礎的な知識と技能を修得することを目指す。具体的な内容として、平成29年改訂の小学校及び中学校学習指導要領の要点、資質・能力を育成する理科指導の理論、観察・実験の指導法を中心に取り扱い、講義と演習を組み合わせた形式で講習を行う予定である。	教諭	小学校・中学校(理科)教諭	15人	9月12日
8	10月3日	土	11200	【選択】島の先史学	高宮 広土	県立奄美図書館	先史時代とは文字のない時代で、奄美・沖縄諸島では約3万年前から1000年前まで、この地域に人が住み始めて95%以上の期間を占めます。この講習では世界の島々を紹介しながら、奄美・沖縄諸島の先史時代について講義します。そして、奄美・沖縄諸島の先史時代は世界的にみると、大変珍しい文化現象があったことを伝授します。	教諭	全教諭	7人	9月12日

講習期間	曜日	科目CD	講習の名称	担当講師	講習会場	講習の概要	対象職種	主な受講対象者	受講人数	募集〆切	
9	10月4日	日	11123	【選択】幼児理解の心理	島 義弘	県立奄美図書館	本講習では、幼児期の特徴を発達心理学の観点から概説し、子どもの発達を支援するための保育者の役割について考察する。その後、子ども理解に基づいた保育実践について事例検討とグループ・ディスカッションを行い、子ども理解の深化、保育の改善を目指す。なお、本講習は小学校等の教諭、養護教諭も受講できるが、幼稚園教諭を主たる対象とした内容で構成されている。	教諭、養護教諭	幼稚園・特別支援学校・幼保連携型認定こども園教諭、養護教諭	18人	9月13日
10	10月4日	日	11072	【選択】理科からはじめる持続可能な開発のための教育(ESD)	内ノ倉 真吾 川西 基博	奄美市AiAiひろば	小学校・中学校における「持続可能な開発のための教育(ESD)」の基礎的な知識と教科(理科)でのESDへ取り組む方策を修得し、学校教育を通じた実践を構想できるようになることを目指す。具体的には、「持続可能な開発のための教育(ESD)」や「持続可能な開発目標(SDGs)」の基礎的な知識、理科でのESDに関連する取り組みとして、自然環境調査を中心に取り組み、講義と演習を組み合わせた形式で講習を行う予定である。	教諭	小学校・中学校(理科)教諭	15人	9月13日
11	10月17日	土	11026	【選択必修】教育相談	有倉 巳幸	県立奄美図書館	いじめや不登校など学校における諸問題において、教育相談は、開発的・予防的・問題解決的な方法論をもつ。本講習では、①子ども・保護者の困り感やニーズを的確に把握し支援するだけでなく、協働的で居心地のよい集団をつくる営みとしての教育相談について概説し、②多面的な理解や多層的な関わりとチーム支援のあり方について、仮想事例のグループ討議や構成的グループエンカウンター演習を取り入れながら具体的に学んでいく。	全教員	全教員	15人	9月26日
12	10月18日	日	11198	【選択】不登校に関する基本的な理解と支援	有倉 巳幸	県立奄美図書館	不登校は、その背景や行動について、その本人と関わる機会が少なくなるため、理解することが難しいとされる。そのため、教師にとって戸惑う課題の一つであると言えよう。本講習では、不登校について、本人の感情や行動面に注目をし、その理解について、いくつかの視点からの解説を行う。また、支援のあり方については、事例を取り上げながら、検討できる機会を設けていきたいと考える。	教諭、養護教諭	小学校・中学校・高等学校・特別支援学校教諭、養護教諭	18人	9月27日
13	10月24日	土	11243	【選択】奄美諸島の自然の理解	鮫島 正道	奄美文化センター・奄美市立奄美博物館	奄美における講義・演習・見学を通じて、博物館施設を活用した自然界の学習について、その意義と方法を考察する。奄美諸島の魅力と特性について概説し、博物館施設の資料を活用して、「興味・関心と知識のフィードバック」の原理をもって子どもたちの学習意欲につなげる。本講習は科学教育に関心のある幼稚園教諭・小学校教諭・中・高の理科担当教諭を対象とする。	教諭	幼稚園、小学校、中学校(理科)、高等学校(理科)教諭	10人	10月3日
14	11月14日	土	11009	【必修】教育の最新事情	濱沖敢太郎 森藤 悦子	奄美市AiAiひろば 県立奄美図書館	前半では、日本の教育政策や世界の教育の動向について現在の知見を紹介、また、教員としての子どもと親、教育観等についての省察の意義について考える。後半では、子どもの発達に関して脳科学や心理学において明らかになっていることに基づき、LDなどの発達障害について概説、また、子どもを取り巻く環境の多様化を踏まえた上で、学級経営やキャリア教育のあり方について考える。	全教員	全教員	36人	10月24日
15	11月28日	土	11136	【選択】小学校体育「ボール運動(ゴール型)」の教材づくり	中島 友樹	奄美市AiAiひろば 奄美市立名瀬小学校(体育館)	小学校体育「ボール運動領域(ゴール型)」で取り扱われるゲーム教材を、「バスケットボール」を例に取り扱う。前半は種目特有の本質的な楽しさを担保しつつ、みんなが上手になり活躍できるようにするための基本的な考え方を学び、後半は実技を通してその実践的な運用方法を学ぶ。なお、小学校における事例を内容の中核とするため、主な受講対象者を小学校教諭とするが、中・高等学校教諭も受講可とする。	教諭	小学校教諭(中学校(保健体育)・高等学校(保健体育)教諭も可)	20人	11月7日
16	11月29日	日	11199	【選択】島嶼の自然と人々	大塚 靖 河合 溪 高宮 広土 山本 宗立 藤井 琢磨	県立奄美図書館	鹿児島県島嶼部を中心にアジア太平洋島嶼部における自然環境とそこに生活する人の持つそれぞれの多様性とその関係性について以下の学際的な視点から講義を行う。1)島嶼の自然を海と陸に生息する生物の生態、2)島嶼環境にいつ頃人々が移動したのように対応してきたか、3)島嶼において植物をもとにしてどのような文化を作り上げてきたか、4)島嶼において人と自然と衛生動物の関係。	全教諭、養護教諭	全教諭、養護教諭	14人	11月8日

講習 期間	曜日	科目CD	講習の名称	担当講師	講習会場	講習の概要	対象職種	主な受講 対象者	受講 人数	募集〆切	
17	12月5日	土	11177	【選択】特別支援教育の指導技術の基礎としての行動分析	肥後 祥治	奄美市AiAiひろば	障害のある児童生徒への指導技術を身につけていくことは、特別支援教育にかかわる上で非常に重要なこととなる。本講習では、指導技術として有効性が確認されている応用行動分析について、基礎から簡単な指導のプログラムの作成までを演習を交えながら学ぶ。また本講習の内容は、自立活動の指導やその計画の作成とも深い関連を持っている。	全教員	全教員	21人	11月14日
18	12月6日	日	11179	【選択】障害の理解と障害学	肥後 祥治	奄美市AiAiひろば	特別支援教育の推進においては、教師の「障害の理解」が重要であることは一般によく理解されている。しかし、障害の特性の理解や診断の際に重要となる情報や項目に関する知識が教師にとって必要な「障害の理解」につながるのだろうか。本講習では、障害学という立場を紹介しながら「障害の理解」について演習等を踏まえながら考えていく。	全教員	全教員	21人	11月15日
19	12月6日	日	11207	【選択】災害に備える	岩船 昌起	遠隔講習 (ライブ配信・ 録画配信)	鹿児島県の地域防災に係わる最新の知見のいくつかを講述する。①鹿児島県での自然災害の想定と避難行動、②避難生活―避難所運営を考える、③学校での防災教育を3つの大きなテーマとする。また、本講習は、広義の「安全安心」にかかわる内容であり、進行に応じて応急処置や非常食等についても扱いたい。	全教員	全教員	30人	11月15日
20	不開講	-	11204	【選択】災害に備える	岩船 昌起	-	鹿児島県の地域防災に係わる最新の知見のいくつかを講述する。①鹿児島県での自然災害の想定と避難行動、②避難生活―避難所運営を考える、③学校での防災教育を3つの大きなテーマとする。また、本講習は、広義の「安全安心」にかかわる内容であり、進行に応じて応急処置や非常食等についても扱いたい。	全教員	全教員	30人	-
21	不開講	-	11140	【選択】小学校国語科における「書くこと」の指導法	原田 義則	-	現行学習指導要領における「書くこと」の言語活動例を踏まえ、その学習指導上のポイントについて、理論的な整理を行う。また、各小学校が長期休業中の課題として設定することが多い「生活文」を取り上げ、大村はま氏の実践例を参考にしながら、今後の指導上の工夫や改善点について考察を行う。なお、小学校の事例を多く扱うため、主な受講対象者は小学校教諭とするが、中学校国語科教諭も受講可能。	教諭	小学校・中学校(国語)教諭	14人	-